

こむ1会 2021年度（第10回）定期総会

議事録

【議案説明・質疑応答】

2021年8月28日（土曜）13時30分～15時30分

オンライン（Zoomによるリモート形式）

参加者（一般）： テープライブラリ（橋本）、点字友の会（佐藤）、さわやか（大西）、情報ボランティア（高原）、ろうあ協会（志方）、専心会（岡田）、売布まち協（村井）、第6民児協（小島）、自然保護協会（東）、はッピーばーばら（金子）、エルライン（野村）、宝塚友の会（北野）、里親会（榎本雅）、ランチボックス（原）、絵芝居研究会（角田）、歌楽多笑一座（松崎）、宝塚がんサポート（谷田）、武庫川づくり（佐々木）、武庫川流域圏（山本）、エリアナウス（中下）、第3民児協（関戸）

参加者（個人）： 榎本、三島、油井、細田、中小路

（オブザーバー）： 公益財団法人プラザ・コム（岡本）、ボランティア活動センター（沼田）

（手話通訳者）： 2名

※所属団体名は略称、登録番号順に表記

◆ 開会

運営委員の東さんが、司会および ZOOM 操作進行を務めることへの了解を得て、2021年度の定期総会の開会宣言を行い、総会が開始された。

（進行上の注意）

今回は、ZOOM を使った総会のため、ZOOM 進行上のお願いの説明を行った。

（資料の確認）

総会資料が、こむ1会のウェブサイト「コムワンネット」からダウンロードおよび印刷して、参加者の手元にご準備されているかの確認を行った。

（訂正箇所の連絡）

進行次第の資料①-2 と資料⑤-2 の「会則ワーキング」となっているのを、「会則改定ワーキング」に修正するよう依頼があった。

◆ 議長の選出

司会から、議長の立候補を募ったが、立候補する人がいなかったため、2020年度末に退任された運営委員の油井さんを議長候補に推薦し、油井さんと参加者の承認があり、油井さんが議長を務めることになった。

===== 総会 議事開始（議案説明・質疑応答） =====

◆ 議長着任・総会の開会宣言

議長から、議事進行にあたっての注意事項と、スムーズな議事進行への協力依頼があり、「2021年度こむ1会定期総会」の議案審議の開始宣言があった。

◆ 総会の進行説明（議案説明・質疑応答・決議までの流れ）

議長より、本日の総会が緊急事態宣言の発出により Zoom による総会となっているため、通常の総会とは議決方法等が異なる。そのため、本日の議事進行および決議の方法についての説明を求めに応じて、進行役の東さんから、以下の説明があった。

本日の総会は、議案説明と質疑応答のみを行い、決議は書面決議によって行う。そのため、本日は ZOOM 参加者の出席確認は行わない。また、書面決議は意思表明書の提出で行います。本日までに、すでに意思表明書を提出済みのグループもあるが、本日の総会「議案説明・質疑応答」を聞いて、あらためて提出することも可能。ただし、同一会員から複数提出があった場合は、期限内に提出された意思表明書の最も遅く提出されたものを有効とします。

議長より、質問がないか確認され、質問がなかったので、議案説明に入った。

◆ 議案説明・質疑応答

第1号議案 2020年度事業報告

議長から、第1号議案2020年度事業報告についての説明を求めに応じて、資料①を用いて運営委員の東さんが説明を行った。

引き続いて、各ワーキングからの活動報告に行うにあたり、議長から「第5号議案 各ワーキングの事業計画」についても内容が関連しているため、活動報告に続けて説明する旨の説明があった。

議長から、会則改定ワーキングの説明を求めに応じて、会則改定ワーキングの原さんが、資料①-2・資料⑤-2を用いて会則改定ワーキングの説明を行った。

続いて、議長から、交流&大掃除ワーキングの説明を求めに応じて、交流&大掃除ワーキングの榎本さんが、資料①-3・資料⑤-3を用いて交流&大掃除ワーキングの説明を行った。

続いて、議長から、広報ワーキングの説明を求めに応じて、広報ワーキングの東さんが、資料①-4・資料⑤-4を用いて広報ワーキングの説明を行った。

続いて、議長から、防災減災ワーキングの説明を求めに応じて、防災減災ワーキングの三島さんが、資料①-5・資料⑤-5を用いて、防災減災ワーキングの説明を行った。

議長から、今年度の事業報告と各ワーキングの活動報告についての質問がないか確認を行った。

Q（志方）：広報ワーキングの説明の中にある「案内動画」制作時には、字幕や音声に手話通訳も、できれば加えて欲しい。私は、昨年に「市のオンライン講演会」の動画作りにも参加した経験があるので協力できると思う。ぜひ、お声掛けください。

それと説明の確認ですが、10ページの資料の公益財団法人プラザコム・ワンと記載されていますが、ぷらざこむ1と同じことですか？

A（東）：2020年度は、当初なので簡単な動画の制作を考えていたが完成には至らなかった。2021年度の取り組むことになれば、その時には手話通訳も取り入れるよう検討していく。ぜひ、制作時には皆さんの得意や技を活かした協力をお願いしたいと考えている。

公益財団法人プラザ・コムとぷらざこむ1の違いの件ですが、前者は組織の事で、後者は建物の事です。10ページの資料の「(公財) プラザコム・ワン」は誤りで、正しくは「(公財) プラザ・コム」です。資料内の表記が誤っていますので、申し訳ありませんが修正をお願いします。

議長から、他に質問がないか確認し、質問が無かったので、第2号議案に進んだ。

第2号議案 2020年度会計報告・2020年度会計監査報告

議長から、第2号議案、2020年度会計報告の説明を求めに応じて、会計の高原さんが資料②に基づいて、2020年度会計報告を行った。

続いて、会計監査報告の説明を求めに応じて、会計監査の松崎さんが資料②-2に基づいて行った。

議長から、2020年度会計報告についての質問の確認を行ったが、質問が無かったので、第3号議案に進んだ。

第3号議案 会則の一部改定

議長から、第3号議案、会則の一部改定案の説明を求めに応じて、会則改定ワーキングの原さんが資料③に基づいて、会則改定案の説明を行った。

議長から、会則の一部改定案についての質問がないか確認を行った。

Q (志方)：改定案に付け加えられた「財団の願いと目的」が、財団の定款の第何条にあるかを記載してもらえると分かり易いと思います。

それと財団の事業報告を見ると、「誰もが暮らしやすい社会や町を市民の手で作る事を目的としている」となっているが、それとの整合性が取れていない様に思うのですが？

A (原)：財団はぷらざこむ1だけでなく、他の建物等も保有して事業を行っているので、事業報告に記載されている目的は、それら全てに当てはまる内容になっていると思う。今回の改定案に記載している文章は、こむ1会の皆さんが利用登録時に必ず確認されている(公財)プラザ・コムが作成した「ぷらざこむ1利用者登録に関する確認」書面に記載されている文章です。

1つ目の質問ですが、どちらの文章も財団の定款には記載はありません。

議長から、他に質問がないか確認し、質問が無かったので、第4号議案に進んだ。

第4号議案 2021年度運営委員の選任

議長から、第4号議案、運営委員候補者選任の説明を求めに応じて、選出管理委員会の三島さんが資料④に基づいて、運営委員候補者選任について「運営委員会内に、選出管理委員会を起ち上げて、公正に運営委員候補の選出を行いました」との説明を行った。

議長から、運営委員候補者選任についての質問の確認を行ったが、質問が無かったので、第5号議案に進んだ。

第5号議案 2021年度事業計画(案)について

議長から、第5号議案、2021年度事業計画案の説明を求めに応じて、運営委員の東さんが資料⑤に基づいて、2021年度事業計画案の説明を行った。

議長から、2021年度事業計画案についての質問がないか確認を行った。

Q（北野）：18～19年と運営委員になり、その時、制度の見直しに参加させていただき過程を見てきたが、今回運営委員が中心になって色んなワーキングを立ち上げ活動されているが、今後私たちは以前の様にどこかのチームに参加する事になるのか？

また、以前の小委員会がワーキングになった経緯や違いを教えて欲しい。

防災ワーキングの名称を委員会に変えたいとお話があったが、経緯や違いを教えて欲しい。

A（東）：会則では、運営委員会の中に小委員会を作ることが出来るようになっていて、運営委員会で小委員会を立ち上げ活動してきたが、2020年度については、運営委員会の中で小委員会を立ち上げるかどうかから検討していこうという事で、それを検討するチームとしてワーキングが立ち上がった。メンバーについても、すべての会員に募集は行ったが、ほとんどが、運営委員中心のチームとなっている。

すべての事業計画は、新運営委員による運営委員会で、どうして行くかを決めていく事からスタートする。ワーキングのメンバーの形態も、運営委員会で検討されることだと思う。

A（三島）：なぜワーキングから委員会に名称を変更するかについてですが、メンバーからワーキングでは何をするとところかわからない。委員会にすれば分かりやすいという意見が多かったので、その方向で提案させていただきました。

Q（志方）：私も、小委員会とワーキングの違いが分かりにくいと思います。分かり易くするために、例えば、運営委員会内の各ワーキングの活動計画とすることで、運営委員会とワーキングとの関係性が分かり易いと思い、提案させていただきます。

A（東）：先ほども同じような意見が上がっていますので、名前についても分かりやすいのが良いと思います。今後、スタートする新しい運営委員会でどのような名前がいいのか、もっと良い方法についても、検討していくことと思う。

議長から、他に質問がないか確認し、質問が無かったので、第6号議案に進んだ。

第6号議案 2021年度会計予算（案）について

議長から、第6号議案、2021年度会計予算案の説明を求めに応じて、運営委員の東さんが資料⑥に基づいて、2021年度会計予算案の説明を行った。

議長から、2021年度会計予算案についての質問がないか確認を行った。

Q（志方）：昨年度の支出にZOOM費用が計上されているが、今年度には無いが必要では？

A（東）：昨年度のZOOM費用は、2021年8月から22年7月までの分です。今回、2021年度の予算に計上していないのは、2022年8月から23年7月までの2022年度分については、コロナの状況から先が見通せないで計上していないが、もし必要性がでてきた時点で、運営委員会で検討および承認されれば、予備費から出費されるものと思う。

議長から、他に質問がないか確認し、質問が無かったので、次に進んだ。

◆ 総会の一部終了宣言

議長から、議案の説明と質疑応答は終了したが、その他に意見がないか募った。

(岡田)：公益財団法人は一般財団法人と違って大変ハードルが高くすぐには許可されない法人です。皆さんは、公益財団法人プラザ・コムのことを「財団」と一言で呼んでおられるが、一般財団法人と違うという事をよく認識した上で、使って頂きたいというお願いです。

議長から、「その他に質問や意見が無いようなので、こむ1会第10回定期総会の議案説明および質疑応答を終了し、書面決議に移行します」と宣言があり、「冒頭で説明した通り、本日の議案に対する賛否の評決は、書面決議となるので、事前に送ってある意思表明書で、9月3日の金曜までに、こむ1会宛に必着でお願いしたい」との説明があった。

===== 総会 議事終了(議案説明・質疑応答) =====

◆ 議長解任

司会から、これで「本日の総会の議長を解任させていただきます」と宣言があった。

◆ その他

- ・ ロッカー倉庫利用者会からの連絡事項
- ・ 交流ワーキングから連絡事項
- ・ こむ1会の各グループからのお知らせ

◆ 閉会挨拶

こむ1会代表の挨拶

以上

【書面決議】

2021年9月4日（土曜）10時00分～10時30分
ぷらざこむ1の1階（こむ1会事務局）

2021年度の定期総会については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、別紙「こむ1会 定期総会 2021年度 資料」の議案について、評決は書面決議により行いました。

1. 評決の成立確認

こむ1会会則第5条に定める「会員（2021年7月31日時点）」より、書面決議に際して、期限までに意思表示されたものは、以下のとおりです。

グループ：57グループの内、意思表示が43グループ

個人：6人の内、意思表示が3人

以上により、こむ1会会則第14条4項の定める「総会」は、成立していることを確認しました。

2. 審議事項および評決の結果

こむ1会会則第14条5項の定める「総会の議案」について、意思表示を議案ごとに集計した結果、すべての議案において、多数の賛同表明が確認されました。以下のとおり評決結果を報告します。

第1号議案	2020年度事業報告		「可決」
	賛：43グループ	否：0グループ	無効：0グループ
	賛：3人	否：0人	無効：0人
第2号議案	2020年度会計報告・2020年度会計監査報告		「可決」
	賛：43グループ	否：0グループ	無効：0グループ
	賛：3人	否：0人	無効：0人
第3号議案	会則の一部改定		「可決」
	賛：43グループ	否：0グループ	無効：0グループ
	賛：3人	否：0人	無効：0人
第4号議案	2021年度運営委員の選任		「可決」
	賛：43グループ	否：0グループ	無効：0グループ
	賛：3人	否：0人	無効：0人
第5号議案	2021年度事業計画		「可決」
	賛：41グループ	否：2グループ	無効：0グループ
	賛：2人	否：1人	無効：0人
第6号議案	2021年度会計予算		「可決」
	賛：43グループ	否：0グループ	無効：0グループ
	賛：3人	否：0人	無効：0人

3. 書面決議の報告

意思表示の集計および評決結果について、議長の油井武、立会人として2020年度運営委員の東賢司、榎本匡笑、原孝雄、三島ミナ子、村中有巳子（50音順表記）が、確認したことを報告します。

以上